

「藍住町農業振興祭」に出展しました

＜四国東部農地防災事務所＞

四国東部農地防災事務所は、10月13日(土)に、藍住町自立経営農業振興会が主催する「藍住町農業振興祭」に出展し、吉野川下流域農地防災事業のPR活動を行いました。また、当事務所の上月所長が来賓として招待され、開会式で祝辞を述べました。

藍住町農業振興祭はJA板野郡や藍住町観光物産協会なども出展を行う地域のイベントで、当事務所は3年連続での出展となります。過去の出展内容を踏まえて、参加いただいた方がイベントを楽しみつつ地域の農業についても知っていただけるような展示となるよう、事務所の職員が一丸となって企画や当日の準備・運営を行いました。

当日は、吉野川下流域地区の農業や当事務所の事業を紹介するパネル展示、田んぼや水路に住む生き物展示のほか、「おっ！？やさいつりゲーム」と題した野菜の釣り堀ゲームを行いました。当事務所のブースは大盛況となり、特に振興祭開始の9時半から午前中にかけては、ブースに待機列が出来るほど多くの方々に参加いただきました。当日は天候にも恵まれ、野菜釣りゲームは約160人の参加者があり、82組のご家族からアンケートの回答をいただきました。

今回のイベントで行った野菜釣りゲームは昨年のイベントでもご好評いただいていたもので、当日は1人で5回以上遊ぶ子供もいました。また、ブース内のレイアウトも工夫し、釣り堀ゲームの待機列となる位置にパネルや受益地のパズルを配置し、釣り堀ゲームに遊びに来た方が必ずパネルの前を通るようにしました。その甲斐あってか、多くの方にパネルを見ていただくことができ、アンケートでも「パネルが分かりやすく面白かった。」、「釣りゲームを子供が楽しんでいてよかった。」、「また参加したい!」といった声をいただき、今後の事業PRにも弾みをつけることができました。

今後も、今回いただいたアンケートの回答やご意見を参考にしながらよりよい事業PR方法を検討していくとともに、こうしたイベントに参加して事業PRや地域貢献活動を行い、地域の方々と一体となって事業推進に取り組んでいきます。



所長による開会式での祝辞



田んぼや水路に住む生き物



すだちくんも参戦



野菜釣りゲームはご家族に好評でした



パネル展示による事業PR



当日は大盛況でした!